

事業名	急傾斜地崩壊対策事業
路線名	急傾斜地崩壊危険区域 八代1
工事箇所	成田市 八代

八代1地区は、延長436m、崖高17m～25mの急傾斜地であり、斜面はオーバーハングや崩落により地山がむき出しの箇所が多数存在するうえに、湧水が常時発生しており人家が危険にさらされている状況である。このため、県では、区域内にある27戸の人家を保全するため、現地の土地利用、地形状況を踏まえ、待受け擁壁、杭式防護柵、簡易吹付法枠等による急傾斜地の崩壊対策事業を実施しているところである。

計画概要

全体計画	令和2年度迄実績	令和3年度計画
延長：L=436m 総事業費：448百万円 事業期間：令和元年度～令和6年度	法面保護工：A=810m <sup>2</sup> 杭式防護柵工：一式 事業費：122百万円	杭式防護柵工：一式 事業費：34百万円

工事箇所図



標準横断図

